

- フリアリングハウスを上手く運用して  
いくには...?



- 利用者の、目的に応じて
  - } どのモデルを使うか? → 判断
  - } " 購入するか? できる

### 現状の議論.

- Clearing House は客観性を持った  
診断カートを提示する。

- 利用者から、理由を「解釈」する

F.A.Q. の対応  
×マテ-マを蓄積...

でも……

- ・ 業開発者のインセンティブをうまく引き出すことと  
C.H. のうまく動かすこと。



C.H. の運用主体、費用の問題につながる。

では…… 問題提起として…

C.H. の「認証機肉」を目指すものと考えよう。

→ 評定。

すなわち、  
目的に応じたモデルの適否の  
判断… とする

開発者のインセンティブを。

クリアリングハウスをうまく動かす。

● 現状の議論の  
C.H.

認証機関としての C.H.

● メンバーの高額

：モデル開発者の費用徴収

● 学会ほど費用  
負担。

→ 時間

● 問題点もいはいあり。

● 認証を与え子 = 責任と取り

● どの範囲、どの場面に限定して

認証を出すか.. → 技術的課題の山積み